

天皇に愛された女の物語 —「とはずがたり」後編、二条尼の旅路—

クラス
コード

33A19

曜日時限 水曜13:15~14:45
5月30日は10:30~16:30

受講料 25,200円

定員 20名

単位 2単位

概要 鎌倉時代、政権を武家に奪われ弱体化していく朝廷、作者はその朝廷に仕えた女官でした。天皇に愛された為に数奇な運命をたどることとなった半生を物語風に叙述する日記文学を、日本の歴史や文化と共に読んでいきます。後編は出家した作者が鎌倉に向けて旅立つところから始まります。前編の宮廷編に対し紀行編と言われる所以です。

講師 柳町 敬子

中世文学会・日記文学会会員 市民文学講座講師
文学博士 専門/日本中世古典文学
前立教大学講師、元獨協埼玉中学高等学校講師

テキスト とはずがたり (下) 全訳注 (次田香澄全訳注/講談社学術文庫) 1,480円+税**内容** 5月16日~12月5日 (全12回)

- 1 5月16日 作品「とはずがたり」について 後編 二条の旅立ち
- 2 5月23日 鎌倉街道を行く 江の島の夜 日帰りツアーについて説明
- 3 5月30日 作者が滞在した鎌倉を訪ねる
- 4 日帰りツアー：下記の3「とはずがたり」を歩く をご参照ください。詳細は講座内でご案内します
- 5 6月13日 鎌倉の展望、鎌倉八幡宮
- 6 6月27日 小町殿と交流、病に臥す、放生会
- 7 7月11日 鎌倉将軍惟康、都へ配流
- 8 10月10日 新将軍久明の東下
- 9 10月24日 鎌倉将軍のこと
- 10 11月7日 鎌倉で和歌の交流のこと
- 11 11月21日 武蔵の国 川越、川口、岩淵へ
- 12 12月5日 善光寺詣で



鎌倉を訪ねて(鶴岡八幡宮)

<日記文学作品「とはずがたり」の理解を深める為に>

- 1 テキストとは別に解りやすい現代語訳「とはずがたり」(柳町敬子訳)をお配りします。私訳は作品の巻一~巻四まで、ブログでもお読みいただけます。<http://nizyou61.blog90.fc2.com/>
- 2 毎回の講座の中で、古文の読み方と「古典文学の基礎知識Q&A」について解説する時間を設けます。
- 3 「とはずがたり」を歩く 作品にある場所を訪ねる「日帰りツアー」を行っています。場所は、作者が滞在した鎌倉を予定しています。別途交通費、昼食代がかかります。